

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

(3 月末現在実績)

基本目標 1 気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。

基本方針 2 地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。

2 「児童虐待防止の啓発」(児童福祉係) . . . P.1

基本目標 2 助けあい、支えあう地域づくりを進めます。

基本方針 1 地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。

3 地域包括ケアシステムの推進(モデルハウスの運営)」(高齢介護係) . . . P.4

基本方針 2 福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。

1 「地域包括ケアシステムの推進(支え合いのしくみづくり会議の開催)」

(高齢介護係) . . . P.5

基本目標 3 ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。

基本方針 1 みんなが参加できる交流の機会を増やします。

2 「ふゆっこまつり開催」(児童福祉係) . . . P.7

基本方針 2 みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。

2 「子育て応援カフェ」(児童福祉係) . . . P.8

基本目標 4 元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。

基本方針 1 積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。

1 「各種がん検診の周知」(健康増進係) . . . P.9

2 「特定健康診査の受診率向上」(健康増進係) . . . P.10

5 「認知症予防(もの忘れ検診)事業」(健康増進係) . . . P.13

6 「介護予防のための専門職派遣事業」(高齢介護係) . . . P.16

基本方針 2 運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。

1 「はじめてのウォーキング運動講習会」(健康増進係) . . . P.17

2 「健康増進普及講習会」(健康増進係) . . . P.19

3 「生活習慣病予防教室」(健康増進係) . . . P.20

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 1	気づきあいと思いやりのある地域づくりを進めます。		
基本方針 2	地域のつながりを大切にし、お互いに気づきあえる関係を構築し、福祉サービス制度等による支援を必要とする人を把握する体制づくりを進めます。		
2	事業名	児童虐待防止の啓発 「要保護児童対策地域協議会研修会」	児童福祉係
事業概要	<p>[事業の目的] 児童虐待等の相談に対して関係職員等が迅速、的確に対応し、かつ関係機関の支援・連携が円滑に行われるよう、資質向上を図る。</p> <p>[事業内容] 開催日時 平成 30 年 12 月 5 日 (水) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分 会 場 豊栄地区公民館 2 階 大講堂 (新潟市北区東栄町 1-1-15) 対 象 新潟市北区要保護児童対策地域協議会連絡会構成機関職員等 北警察署, 北区教育相談室, 北区教育事務所, 子育て支援センター, 保育園, 幼稚園, 児童館, 小学校, 中学校, ひまわりクラブ, 主任児童委員, 北区健康福祉課</p> <p>内 容 ①講演「要保護児童対策地域協議会での支援・現場での アセスメントについて」 講師 新潟市児童相談所家庭支援課 課長補佐 吉田 潤 氏 ②地区ごとに分かれての情報交換会</p>		
事業実績	<p>[要保護児童対策地域協議会について] 別紙参考資料 1 のとおり</p> <p>[事業の成果] 平成 30 年 12 月 5 日 (水) 開催 要保護児童対策地域協議会連絡会構成機関職員 57 名出席</p>		

【別紙参考資料1】新潟市北区要保護児童対策地域協議会について

◆ 新潟市北区要保護児童対策地域協議会 実務者会議における進行管理ケース件数

主な内容	人 数				児童の年齢	人 数			
	H26	H27	H28	H29		H26	H27	H28	H29
身体的虐待	10	11	8	9	0歳～3歳未満	8	6	6	5
性的虐待	0	0	0	0	3歳～就学前	6	5	6	7
心理的虐待	9	10	9	9	小学生	16	14	13	9
ネグレクト	15	9	10	9	中学生	11	9	5	5
要支援家庭	9	7	7	6	高校生・その他	2	3	4	7
合 計	43	37	34	33	合 計	43	37	34	33

(※新規8件, 継続25件, 継続で年度内終結3件)

◆ 新規で北区健康福祉課児童福祉係において受け付けた児童相談件数(延べ件数)

	H29	相 談 内 容
児童虐待相談	48	泣き声, 怒鳴り声等, 近隣からの虐待疑い相談含む
その他の養護相談	26	養育環境の問題や子どもへの対応について等
育成相談	3	子どもの基本的生活習慣がつけられない
合 計	77	

・虐待の通告経路では, 保育施設, 学校, 保健師, 警察署, 基幹相談支援センター等, 様々な機関から情報が寄せられている。保育施設の保育士による丁寧な支援や, 学校と北区教育支援センターの指導主事の連携による熱心な取り組みがあり, 早い気づきの中で虐待通告やケース会議につなげる等, 早期対応の取り組みができてきている。そのため, 大事に至る前に支援方針を考え, 何らかの体制をとることができるようになってきている。最も件数が多い, 児童虐待相談48件の詳細統計状況は, 「別紙参考資料2」のとおり。

◆ 関係機関との連携

- 毎月「新潟市北区要保護児童対策地域協議会実務者会議」を開催し, ケースの支援状況報告と確認し, 必要に応じ情報交換を行っており, 日頃から連携を図っている。

(実務者会議構成機関)

新潟北警察署, 北区教育支援センター, 北区教育相談室, 児童相談所,

主任児童委員, 北地域保健福祉センター, 北区健康福祉課(協議会調整機関)など

- 年1回北区で研修会を開催している。(対象: 地区連絡会構成機関)

新潟北警察署, 北区教育相談室, 北区教育支援センター, 主任児童委員,

保育園, 幼稚園, 小学校, 中学校, ひまわりクラブ, 児童館など

◆ 今後の対応について

複数の支援関係者が集まって支援ケースの情報・アセスメントを共有し支援方針を検討する「個別ケース会議」の実施を通して, 具体的な支援の役割分担の元でケースの進行管理を行っていくことに注力していく。

【別紙参考資料2】平成29年度児童虐待相談があった家庭に関する詳細状況

(1) 主な虐待内容と被虐待児の年齢の比較

(単位:件)

主な虐待内容	被虐待児の年齢					合計
	0～3歳未満	3歳～就学前	小学生	中学生	高校生その他	
身体的虐待	3	6	1	0	2	13
性的虐待	0	0	0	0	0	0
心理的	3	10	11	3	1	28
ネグレクト	3	1	2	0	1	7
合計	10	17	14	3	4	48

心理的虐待件数が多いのは、児童の面前でDVや家族間の暴力あったケースの件数が多いため。

(2) 主な虐待内容と虐待者別件数の比較

(単位:件)

主な虐待内容	虐待者別件数					合計
	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	その他	
身体的虐待	5	2	5	0	1	13
性的虐待	0	0	0	0	0	0
心理的	13	0	15	0	0	28
ネグレクト	0	0	7	0	0	7
合計	18	2	27	0	1	48

実父母の心理的虐待件数が多いのは、児童の面前でDVや家族間の暴力があったケースの件数が多いため。

(3) 被虐待児の年齢と虐待者別件数の比較

(単位:件)

被虐待児の年齢	虐待者別件数					合計
	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	その他	
0～3歳未満	2	0	8	0	0	10
3歳～就学前	6	1	9	0	1	17
小学生	6	1	7	0	0	14
中学生	2	0	1	0	0	3
高校生・その他	2	0	2	0	0	4
合計	18	2	27	0	1	48

虐待者は実母が最も多かった。実父は(2)同様、児童の面前DVにより件数が多くなっている。

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 2	助けあい、支えあう地域づくりを進めます。		
基本方針 1	地域の力を活用して、支えあい・助けあいのための仕組みづくりを進めます。		
3	事業名	地域包括ケアシステムの推進 (モデルハウスの運営)	高齢介護係
事業概要・実績	<p>[事業の目的] 住民同士の支え合いのしくみづくりを進めるために、地域包括ケア推進の拠点としてモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図る。</p> <p>[事業内容] 北区地域包括ケア推進モデルハウス「松浜こらぼ家」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設日 平成 29 年 3 月 23 日 ・ 開設場所 北区松浜本町 2-13-7 ・ 運営団体 松浜こらぼ家運営委員会 代表 上松 鉄雄 ・ 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ティールーム … 月曜日から金曜日 午前 10 時から午後 4 時 利用料無料 (コーヒー 100 円) バザール (毎月 2 日)、いきいきこらぼ体操 (毎月第 2 水曜日) やさしい太極拳とよもやま話 (毎月第 4 月曜日) 作業療法士による生活相談 (平成 29 年 7 月から毎月 1 回) 保健師による健康相談 (平成 29 年 4 月から毎月 1 回) <p>[事業の成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設日及び時間 月曜日から金曜日 午前 10 時から午後 4 時 ・ 開設日数 (3 月末) : 244 日 ・ 利用者数 (3 月末) : 延べ 6,380 人 1 回あたり 26.1 人 <p>* 60 歳以上の方の利用が中心だが、中学生以下の利用者は 229 人。小中学生がまち歩きで立ち寄り利用あり。</p>		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 2	助けあい、支えあう地域づくりを進めます。		
基本方針 2	福祉文化の輪を広めるとともに支えあい・助けあいを担う人材の育成を進めます。		
1	事業名	地域包括ケアシステムの推進 (支え合いのしくみづくり会議の開催)	高齢介護係
事業概要	<p>[事業の目的] 地域における支え合いのしくみづくり、支え合い活動の推進を図るため 区域および日常生活圏域ごとに「支え合いのしくみづくり会議（協議体）」 を設置し、コーディネーター役である支え合いしくみづくり推進員（生活支 援コーディネーター）を配置する。</p> <p>[事業内容] 区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置 平成27年12月25日 ・構成団体 北区自治協議会、北区民生委員児童委員連絡協議会、北区老人クラ ブ連合会、北区豊栄地区コミュニティ協議会、北地区連合自治振興 会、シルバー人材センター、JA新潟市、社会福祉法人、居宅介護 支援事業者連絡会、JA新潟厚生連豊栄病院、豊栄商工会、北新潟 商工振興会、新潟医療福祉大学、にいがた北青年会議所、北区社会 福祉協議会、北区健康福祉課 ・事務局 北区社会福祉協議会 ・支え合いのしくみづくり推進員 北区社会福祉協議会 工藤 真美 <p>日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置 「葛塚・木崎・早通圏域会議」 平成28年8月5日 「松浜・南浜・濁川圏域会議」 平成28年10月11日 「岡方・長浦圏域会議」 平成28年12月16日 ・構成団体 圏域内コミュニティ協議会、圏域内民生委員児童委員協議会、圏域 内老人クラブ代表団体、社会福祉法人、居宅介護支援事業者連絡会、 地域包括支援センター、豊栄商工会、北新潟商工振興会、民間企業、 医師会推薦者、北区社会福祉協議会 ・支え合いのしくみづくり推進員 葛塚・木崎・早通圏域 北区社会福祉協議会（瀬上 香代） 高井 明美 松浜・南浜・濁川圏域 愛宕福祉会 菅原 妙 岡方・長浦圏域 豊聖福祉会 本間 啓幸 		

1	事業名	地域包括ケアシステムの推進 (支え合いのしくみづくり会議の開催)	高齢介護係
事業実績	<p>[事業の成果]</p> <p>区域（第1層）支え合いのしくみづくり会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月17日（水） 第2層協議体進捗状況、出前講座開催報告及び構成員を講師とした勉強会の実施 ・3月13日（火） 第1層協議体新年度重点目標、北区宅配生活支援サービス情報の集約について協議 <p>日常生活圏域（第2層）支え合いのしくみづくり会議</p> <p>「葛塚・木崎・早通圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月30日（水） 支え合いのしくみづくり推進員選出、勉強会報告、グループワーク（居場所づくり）の実施 ・8月28日（火） 広報媒体の作成、民児協の提案について協議 ・11月26日（月） 地域支え合いだよりの作成、グループワーク（これまでのふりかえり他） ・2月25日（月） 広報媒体の作成について協議 <p>「松浜・南浜・濁川圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月4日（水） 出前講座の啓発、協議体の機能・会議運営の協議、構成員を講師とした勉強会の実施 ・10月3日（水） 構成員の追加、社会資源、ニーズ把握のための活動事例紹介、グループワーク（各地域の現状）など ・1月30日（水） 活動事例紹介 <p>「岡方・長浦圏域会議」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月6日（水） 広報媒体の作成、圏域内の交通に関する情報集約、居場所づくりの進捗状況、出前講座実施状況について情報共有 ・9月14日（金） 広報媒体の作成・配布。交通マップの作成準備、お茶の間サロンの実施状況・課題を共有、継続開催に向け協議 ・1月25日（金） 広報媒体の作成、居場所づくりの進捗状況について情報共有 		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。		
基本方針 1	みんなが参加できる交流の機会を増やします。		
2	事業名	ふゆっこまつり開催 「第 11 回北区ふゆっこまつり」	児童福祉係
事業概要	<p>[事業の目的]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援の推進を図る。 ・ 事業を通し、子育て支援や児童健全育成に関わる個人・団体・ボランティアの交流・ネットワークを深め、地域で子育てを支え合う輪をつなぐ。 <p>[事業内容]</p> <p>主催 北区ふゆっこまつり実行委員会 主催者である実行委員は、区政推進のために「第 1 回ふゆっこまつり」の立ち上げから携わっている有志区民と、下記後援団体からの代表者と、新潟医療福祉大学職員及び学生で構成されている。</p> <p>共催 新潟医療福祉大学</p> <p>後援 新潟市北区各コミュニティ協議会、 新潟市北区各青少年育成協議会、 新潟太陽福祉会、とよさか福祉会、新潟市北区社会福祉協議会、 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター 総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか、新潟市開発公社 北新潟商工振興会、豊栄商工会、にいがた北青年会議所、 北区小中学校 P T A 連合会、新潟市教育委員会</p> <p>日時 平成 3 1 年 2 月 2 4 日（日） 午前 1 0 時～午後 3 時</p> <p>会場 新潟医療福祉大学（新潟市北区島見町 1398 番地）※H29 年度～</p> <p>対象 主に乳幼児から小学校低学年くらいまでの親子</p> <p>内容 ゲーム・工作コーナー 福祉作業所などによるバザー・飲食コーナー 親子遊びコーナー チラシプール、風船プール 等</p>		
	事業実績	<p>[事業の成果]</p> <p>平成 31 年 2 月 24 日（日）開催 来場者 約 2,400 人</p>	

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 3	ふれあいと交流のできる地域づくりを進めます。		
基本方針 2	みんなが集う楽しい居場所づくりを進めます。		
2	事業名	子育て応援カフェ 「早通健康福祉会館 ベビーカフェびよびよ」	児童福祉係
事業概要	<p>〔事業の目的〕 地域の子育て中の親子を対象に、カフェを開催し交流の機会を提供することで、地域での子育ての支え合いを効果的に促進する。 専門職や講師などによる支援・講座とはあえてリンクさせない地域拠点でのカフェの設定により、利用者と地域住民によるカフェスタッフとが、相談援助関係を真ん中に置かないフラットな関係で気兼ねなく利用できるようにすることで、地域の中での定着を目指す。</p> <p>〔事業内容〕 ○早通健康福祉会館運営委員会が事業実施 ○カフェスタッフは早通健康福祉会館の運営に協力している地域住民 対象者：主に地域に住む未就園児とその保護者 内 容：ベビー用のマットと遊具はあるが、固定プログラムなしで子どもも自由に遊べる。 保護者は、好きなお茶を飲みながら他の親子やカフェスタッフの地域住民と自由に交流できる。 申し込み不要・参加費は茶菓子代として親子1組 100 円 場 所：早通健康福祉会館 2 階 開催日：4 月から毎月開催（ただし 8 月は実施しない）。 時 間：10:00～11:30</p>		
事業実績	<p>〔事業の成果〕 モデル事業として、「早通健康福祉会館」を会場に、未就園児と保護者の地域の中の居場所として「ベビーカフェびよびよ」を年間で 11 回実施した。</p> <p>4 月 23 日 参加者 6 名(大人 2 名) 5 月 28 日 参加者 8 名(大人 3 名) 6 月 25 日 参加者 10 名(大人 4 名) 7 月 29 日 参加者 11 名(大人 4 名) 9 月 10 日 参加者 8 名(大人 3 名) 10 月 29 日 参加者 10 名(大人 4 名) 11 月 26 日 参加者 12 名(大人 5 名) 12 月 17 日 参加者 8 名(大人 3 名) 1 月 28 日 参加者 10 名(大人 4 名) 2 月 25 日 参加者 19 名(大人 9 名) 3 月 18 日 参加者 22 名(大人 10 名)</p>		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。		
1	事業名	各種がん検診の周知	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] がん検診受診率の向上を図るため、区内の医療機関や事業所等と連携し、啓発活動を進めるとともに、「区役所だより」・「コミ協だより」への掲載、検診カレンダーの全戸配布などを行い、検診の周知を図る。</p> <p>[事業内容] ① 広報用ポスター・チラシを調剤薬局へ配布し、検診周知の協力を依頼 ② 検診カレンダー全戸配布 ③ 区役所だより掲載 年 8 回 ④ コミ協だより掲載 コミ協毎に検診日程にあわせて掲載 ⑤ 検診開催時 P R ⑥ 健康教育や地域保健活動で P R</p>		
	事業実績	<p>[事業成果・実績] ① 広報用ポスター・チラシ作成し、調剤薬局へ検診周知協力を依頼 ② 検診カレンダー全戸配布 ③ 区だより掲載 年 8 回 ④ コミ協だより掲載 コミ協毎に検診日程にあわせて掲載 ⑤ 検診開催時 P R ⑥ 健康教育や地域保健活動で P R ⑦ 公用車にがん検診受診推進 P R ポスターを添付する ⑧ 松浜地区へ回覧板で周知 ⑨ 濁川地区チラシ配布</p>	

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4		元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。	
基本方針 1		積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。	
2	事業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的] 健康寿命の延伸および生活習慣病予防のため、特定健診の受診者数を増加させる。</p> <p>[事業内容]</p> <p>① 新規国保加入者への電話による受診勧奨 対象者：平成 30 年 5 月受診券送付者の内、国保加入者の 60～64 歳。</p> <p>② 業者委託による電話による受診勧奨 対象者：29 年度、30 年度連続未受診者のうち受診率の低い概ね 50 歳台を中心。</p> <p>③ ミニドック型集団健診の実施 実施内容：特定健診のみ受診、またはオプションで各種がん検診（肺、胃、大腸、前立腺、乳）、ピロリ菌検査、肝炎ウィルス検査を選択できるものとする。 対象者：以下のいずれも該当する人 ・受診日当日に新潟市国民健康保険に加入している ・平成 31 年 3 月 31 日現在の年齢が 41 歳から 74 歳 ・平成 29 年 4 月 1 日以降、国保加入者対象の特定健診未受診 日 程：午前 会 場：4 会場（長浦地区会場増設） 定 員：130 人×2 回+120 人×2 回=500 人 周知方法：対象者の内、41～74 歳の人へ案内チラシを郵送する。 （平成 30 年 7 月 5 日㊄連合会請求受付分までを受診済とする）</p>		

2	事業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係							
事業実績	[事業の成果]									
	① 新規国保加入者への電話による受診勧奨									
	・昼間2回、夜間1回の最低3回架電									
	結果	受診済み	予約済み	受診了承	受診検討	受診拒否	留守電等	その他	番号不明	計
	件数	2	1	12	10	5	28	6	34	98
	構成比	2.0%	1.0%	12.2%	10.2%	5.1%	28.6%	6.1%	34.7%	100%
	※2月5日メ联合会請求受付分データにより19人の受診を確認。									
	② 業者委託による電話による受診勧奨									
	・平日夜間および土日の最低3回架電。									
	・ミニドック勧奨も合わせて実施。									
表1 架電結果		表2 受診拒否の理由								
結果項目	件数	構成比	未受診理由	件数	構成比					
受診済み	114	7.1%	医療機関に通院	146	50.3%					
受診了承	70	4.4%	面倒	16	5.5%					
受診検討	264	16.5%	時間が取れない	21	7.2%					
受診拒否	290	18.1%	必要性を感じない	20	6.9%					
架電拒否	14	0.9%	健康状態に自信	21	7.2%					
伝言完了	180	11.3%	その他	66	22.8%					
その他の理由	23	1.4%								
トーカー不在等	645	40.3%								
計	1,600	100%	計	290	100%					
※2月5日メ联合会請求受付分データにより69人の受診を確認。										
③ ミニドック型集団健診の実施										
特定健診対象者数	ミニドック案内発送数	受診数	案内者に対する受診率	ミニドックで増加する率						
14,007人	7,279人	326人	4.5%	2.3%						
日時/会場			受診者数(定員充足率)							
11月10日(土)	午前	北地区コミュニティセンター	98人	(81.7%)						
11月18日(日)	午前	豊栄健康センター	86人	(66.1%)						
11月19日(月)	午前	豊栄健康センター	114人	(87.7%)						
11月20日(火)	午前	長浦コミュニティセンター	28人	(23.3%)						

2	事業名	特定健康診査の受診率向上	健康増進係																																					
事業実績	<p>[課題と今後の方向性]</p> <p>① 新規国保加入者に対し、受診方法について丁寧に説明する必要があることから継続実施する。</p> <p>② 業者委託による受診勧奨者の実績は、全受診者の判明する H31 年 9 月に最終結果を報告し、実績を検証する。 来年度もミニドック勧奨を合わせて実施する。</p> <p>③ ミニドック型集団健診では、特定健診委託医療機関のない長浦地区を追加したが、受診者数は少なく、また、長浦地区在住の受診者は 2 割程度と少なかった。来年度は北地区と豊栄地区の 2 会場にて 3 回実施。</p>																																							
	<p>[参考]</p> <p>特定健診受診率の推移</p>																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H30 年度</th> <th colspan="2">H29 年度</th> <th colspan="2">H28 年度</th> </tr> <tr> <th>市全体</th> <th>北区</th> <th>市全体</th> <th>北区</th> <th>市全体</th> <th>北区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数(人)</td> <td>136,953</td> <td>14,007</td> <td>140,490</td> <td>14,305</td> <td>145,777</td> <td>14,830</td> </tr> <tr> <td>受診者数(人)</td> <td>37,865</td> <td>3,854</td> <td>49,047</td> <td>4,799</td> <td>49,096</td> <td>4,898</td> </tr> <tr> <td>受診率(%)</td> <td>27.65</td> <td>27.51</td> <td>34.91 (27.65)</td> <td>33.55 (27.49)</td> <td>33.70</td> <td>33.03</td> </tr> </tbody> </table>							H30 年度		H29 年度		H28 年度		市全体	北区	市全体	北区	市全体	北区	対象者数(人)	136,953	14,007	140,490	14,305	145,777	14,830	受診者数(人)	37,865	3,854	49,047	4,799	49,096	4,898	受診率(%)	27.65	27.51	34.91 (27.65)	33.55 (27.49)	33.70	33.03
		H30 年度		H29 年度		H28 年度																																		
		市全体	北区	市全体	北区	市全体	北区																																	
対象者数(人)	136,953	14,007	140,490	14,305	145,777	14,830																																		
受診者数(人)	37,865	3,854	49,047	4,799	49,096	4,898																																		
受診率(%)	27.65	27.51	34.91 (27.65)	33.55 (27.49)	33.70	33.03																																		
<p>※H30 年度は、平成 31 年 2 月 5 日までに国保連合会を經由し医療機関から提出された数。H29 年度受診率下の () 内は H30. 2. 5 時点での受診率。</p>																																								

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。														
基本方針 1	積極的な検診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。														
5	事業名	認知症予防（もの忘れ検診）事業 (区づくり事業 H29～31)	健康増進係												
事業概要	<p>[事業の目的] 認知機能の低下している高齢者を早期に発見し、認知症への移行を防ぐとともに、認知症の進行を遅らせるため、適切な治療・サービスにつなげる。</p> <p>[事業内容]</p> <p>① 北区もの忘れ検診の実施</p> <table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="2">北区に住民票がある平成 30 年度 65 歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人</td> </tr> <tr> <td>実施医療機関</td> <td colspan="2">北区内の 12 医療機関</td> </tr> <tr> <td>検診内容</td> <td colspan="2">簡単な質問による検査（3 項目）を特定健診・後期高齢者健診時に実施。</td> </tr> <tr> <td>精密検査</td> <td colspan="2">もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。</td> </tr> </table> <p>② 啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ・ポスターの作成と配布 ・認知症予防講座の開催 <p>③ 検討会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力医療機関や地域包括支援センターと検診内容や方向性、フォロー体制等について検討や情報交換を実施する。 <p>④ 各地区でのリーダー研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の発症や重症化予防のため、住み慣れた地域で継続したフォローを住民主体で行えるよう、日中高齢者が集まる場所やサロン等でリーダーの養成を行う。 <p>⑤ 「脳の健康教室OB会」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度に実施した脳の健康教室受講者を対象に、引き続き認知症や閉じこもりを予防するためOB会を開催する。 			対象者	北区に住民票がある平成 30 年度 65 歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人		実施医療機関	北区内の 12 医療機関		検診内容	簡単な質問による検査（3 項目）を特定健診・後期高齢者健診時に実施。		精密検査	もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。	
	対象者	北区に住民票がある平成 30 年度 65 歳以上の新潟市国民健康保険、新潟県後期高齢者保険加入者及び生活保護受給者で認知症の診断を受けたことがない人													
	実施医療機関	北区内の 12 医療機関													
	検診内容	簡単な質問による検査（3 項目）を特定健診・後期高齢者健診時に実施。													
	精密検査	もの忘れ検診の結果、認知機能の低下が疑われる場合は、認知症診断医等の専門医療機関を紹介。													

5	事業名	認知症予防（もの忘れ検診）事業 （区づくり事業 H29～31）	健康増進係															
事業実績	[事業の成果]																	
	① もの忘れ検診実施状況																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">一次受診者</th> <th style="width: 30%;">合計</th> <th style="width: 30%;">構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>1,393</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>異常なし</td> <td>1,376</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>要経過観察</td> <td>4</td> <td>0.3%</td> </tr> <tr> <td>要精密検査</td> <td>13</td> <td>0.9%</td> </tr> </tbody> </table>			一次受診者	合計	構成比	合計	1,393	100.0%	異常なし	1,376	98.8%	要経過観察	4	0.3%	要精密検査	13	0.9%
	一次受診者	合計	構成比															
	合計	1,393	100.0%															
	異常なし	1,376	98.8%															
	要経過観察	4	0.3%															
	要精密検査	13	0.9%															
	<p style="text-align: right;">⇒ 要精密検査 13 人の内、</p> <p>精密医療機関で診断がついた方は 11 人 （MCI：5 人、アルツハイマー型認知症：3 人、 脳血管性等の認知症：1 人、その他：1 人、異常なし：1 人） ※要経過観察・要精密検査 17 人全員に地域包括支援センターが訪問し、必要に応じて地域のサービス利用へつながっている。</p>																	
	② 啓発活動																	
<ul style="list-style-type: none"> ・4 月に検診カレンダーに併せ、もの忘れ検診チラシを全戸配布した。 ・チラシ・ポスターを作成し、医療機関や薬局などに配布した。 ・4 月の区だよりに掲載した。 																		
③ 検討会の開催																		
<ul style="list-style-type: none"> ・7 月 31 日（火） 医師会班会議で 29 年度及び 4～6 月の実施状況を報告。 ・10 月 16 日（火） 医師（精険医も出席）・地域包括支援センター・行政と検討会（第 1 回）を開催。30 年度上半期実施状況、地域包括支援センターのフォロー状況、アンケート（検診医療機関の負担など）結果について検討した。 																		
④いきいき脳トレ講座																		
<p>認知症の発症や重症化予防のため、住み慣れた地域で継続したフォローを住民主体で行えるよう支援する。</p> <p>対象： 地域の茶の間などの代表者（従事者）および参加希望される区民 内容： 地域の高齢者の集いの場や日常生活で手軽に楽しく実施できる認知症予防の講義、体しゃっきり体操、コグニサイズ、 机上教材（間違いさがし、文字ならべ、色読み、お口の体操など） 講師： メディカルフィットネス ロコパーク 健康運動指導士 周知： 地域の高齢者の集い代表者に案内を郵送 区だより・コミ協だより掲載 区内施設でチラシ配布 関係機関（地域包括支援センター、支え合いのしくみづくり会議）</p>																		

5	事業名	認知症予防（もの忘れ検診）事業 (区づくり事業 H29～31)	健康増進係
事業実績	会場・日時・参加者数		
	会場	日時	参加者数
	北地区コミセン	11月22日午後1時30分～3時	21人(地域の茶の間2人)
	豊栄健康センター	11月27日午後1時30分～3時	17人(地域の茶の間2人)
	<p>⑤「脳の健康教室OB会」の開催 早通健康福祉会館で5回(1回1時間30分)実14人,延べ52人参加 内容:簡単な体操、リズム運動、手指運動、切り替え運動、歌、コグニサイズ、音読、カルタ、パズル、漢字、計算他、交流</p> <p>[課題と今後の方針]</p> <p>①認知症予防講演会の開催 日時:平成31年3月23日(土)午後1時30分～5時10分 <第1部>区民対象 認知症予防講演会 120人参加 <第2部>専門職対象 認知症支援最前線 43人参加 講師:遠藤 英俊先生 (国立長寿医療研究センター センター長) 会場:葛塚コミュニティセンター 2階 周知:第1部 区だより・コミセンだより掲載とチラシ配布 第2部 北区ネットワーク利用しチラシ配布</p> <p>②松浜地区にもの忘れ検診実施医療機関がないため、今後も医療機関への働きかけを続ける。</p> <p>③医師会、包括支援センター、在宅医療介護連携ステーション北などと検診の課題や今後の実施について、継続して検討していく。</p>		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 1	積極的な健診受診等により疾病の早期発見と予防に努め、健康寿命の延伸を図ります。		
6	事業名	介護予防のための専門職派遣事業 (区づくり事業 [新規] H30~)	高齢介護係
事業概要・実績	<p>[事業の目的]</p> <p>介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進する。</p> <p>[事業内容]</p> <p>○ 事業の手段</p> <p>高齢者が集まる場所やコミュニティセンターなどへ、リハビリテーション等に関する専門的知見を有する者を派遣し、介護予防に関する健康講座を開催する。</p> <p>○ 期待される事業効果</p> <p>介護予防に取り組む高齢者が増加し、健康寿命の延伸と要介護・要支援認定者数の増加抑制に寄与する。</p> <p>○ 事業の計画内容</p> <p>【派遣先】</p> <p>高齢者が集まる場所や通う場所（コミュニティセンター、地域の茶の間、老人福祉センター、老人憩の家、老人クラブなど）</p> <p>【派遣方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記派遣先の中から、受け入れ可能な場所へ派遣する。 ・ 専門職派遣回数 は年 50 回を予定 ・ 専門職は理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士など ・ 講師派遣について、新潟リハビリテーション病院や各種職能団体に依頼 <p>【健康講座の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒予防や筋力・体力増強 ・ 摂食・嚥下体操 ・ 骨粗鬆症予防 など <p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講座開催数 54 回 ○ 講座参加者数 1,075 人 (19.9 人/回) ○ 派遣職種 理学療法士 23 回 作業療法士 13 回 栄養士 10 回 歯科衛生士 8 回 		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元氣と活力にあふれる地域づくりを進めます。																															
基本方針 2	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。																															
1	事業名	はじめてのウォーキング講習会	健康増進係																													
事業概要・実績	<p>[事業の目的] 運動習慣や運動の機会のない方に、運動を始めるきっかけをつくり、運動習慣を身につけ、生活習慣病の予防を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングの正しい実践方法を習得し、講習会終了後も安全で効果的なウォーキングを継続できるように支援する。 ・継続して地域のスポーツセンターを利用し、運動習慣の定着を図る。 <p>[事業内容] 会場：豊栄総合体育館・北地区スポーツセンター 日程：1コース2回，2コース（6月，9月） 対象：運動習慣、機会がない人、これから運動を始めようと考えている人（医師の運動制限のない人）30人 内容：講義、運動実技（ウォーキング、ストレッチ、靴の履き方など） 講師：体育館・スポーツセンター職員</p> <p>[事業の成果] 延61人参加</p>																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊栄地域</th> <th>北地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場</td> <td>豊栄総合体育館</td> <td>北地区コミュニティセンター</td> </tr> <tr> <td>日程</td> <td>6月7・21日（2回1コース）</td> <td>9月6・20日（2回1コース）</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>13人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>男女内訳</td> <td>男4，女9</td> <td>男6，女16</td> </tr> <tr> <td>年代内訳</td> <td>50代3，60代5，70代4，80代1</td> <td>50代2，60代13，70代7</td> </tr> <tr> <td>平均年齢</td> <td>68.7歳</td> <td>67.1歳</td> </tr> <tr> <td>出席率</td> <td>77%</td> <td>93.2%</td> </tr> <tr> <td>運動習慣あり</td> <td>7人（53.9%）</td> <td>19人（86.3%）</td> </tr> </tbody> </table>			豊栄地域	北地域	会場	豊栄総合体育館	北地区コミュニティセンター	日程	6月7・21日（2回1コース）	9月6・20日（2回1コース）	参加者数	13人	22人	男女内訳	男4，女9	男6，女16	年代内訳	50代3，60代5，70代4，80代1	50代2，60代13，70代7	平均年齢	68.7歳	67.1歳	出席率	77%	93.2%	運動習慣あり	7人（53.9%）	19人（86.3%）		
		豊栄地域	北地域																													
	会場	豊栄総合体育館	北地区コミュニティセンター																													
	日程	6月7・21日（2回1コース）	9月6・20日（2回1コース）																													
	参加者数	13人	22人																													
	男女内訳	男4，女9	男6，女16																													
	年代内訳	50代3，60代5，70代4，80代1	50代2，60代13，70代7																													
	平均年齢	68.7歳	67.1歳																													
	出席率	77%	93.2%																													
運動習慣あり	7人（53.9%）	19人（86.3%）																														
	<p>アンケート結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊栄地域</th> <th>北地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウォーキング方法</td> <td>よくわかった・わかった 87.5%</td> <td>よくわかった・わかった 100%</td> </tr> <tr> <td>講義と実技の割合</td> <td>ちょうどいい 100%</td> <td>ちょうどいい 70% 実技多い希望 30%</td> </tr> <tr> <td>講座回数(2回)</td> <td>ちょうどいい 75% 少ない 25%</td> <td>ちょうどいい 65% 少ない 35%</td> </tr> <tr> <td>家庭での実施</td> <td>実施 62.5%</td> <td>実施 80%</td> </tr> <tr> <td>運動回数変化</td> <td>変わらない 50% 増えた 50%</td> <td>変わらない 50% 増えた 45%</td> </tr> <tr> <td>運動継続意思</td> <td>継続 100%</td> <td>継続 100%</td> </tr> <tr> <td>ウォーキング継続</td> <td>100%</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>体育館などで継続</td> <td>50%</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>他の運動実施</td> <td>12.5%</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>			豊栄地域	北地域	ウォーキング方法	よくわかった・わかった 87.5%	よくわかった・わかった 100%	講義と実技の割合	ちょうどいい 100%	ちょうどいい 70% 実技多い希望 30%	講座回数(2回)	ちょうどいい 75% 少ない 25%	ちょうどいい 65% 少ない 35%	家庭での実施	実施 62.5%	実施 80%	運動回数変化	変わらない 50% 増えた 50%	変わらない 50% 増えた 45%	運動継続意思	継続 100%	継続 100%	ウォーキング継続	100%	95%	体育館などで継続	50%	60%	他の運動実施	12.5%	20%
	豊栄地域	北地域																														
ウォーキング方法	よくわかった・わかった 87.5%	よくわかった・わかった 100%																														
講義と実技の割合	ちょうどいい 100%	ちょうどいい 70% 実技多い希望 30%																														
講座回数(2回)	ちょうどいい 75% 少ない 25%	ちょうどいい 65% 少ない 35%																														
家庭での実施	実施 62.5%	実施 80%																														
運動回数変化	変わらない 50% 増えた 50%	変わらない 50% 増えた 45%																														
運動継続意思	継続 100%	継続 100%																														
ウォーキング継続	100%	95%																														
体育館などで継続	50%	60%																														
他の運動実施	12.5%	20%																														

1	事業名	はじめてのウォーキング講習会	健康増進係
事業実績	<p data-bbox="341 277 619 315">[課題と今後の方針]</p> <ul data-bbox="341 327 1437 696" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="341 327 1437 412">・開催時期や内容については好評であったが、回数が少ないという方が3割であった。来年度は1コース3回で実施予定。 <li data-bbox="341 423 1437 555">・本来対象としている運動習慣がない方の参加が少なく、運動習慣がある方が半数以上であった。本来の対象者に参加してもらえよう事業周知を工夫し、より多くの区民の参加を促す。周知をする。 <li data-bbox="341 566 1437 696">・体育施設で開催することで、講習会終了後も、同じ体育施設利用しての運動につながりやすい。両体育施設と協働し、区民が運動を継続できるよう引続き支援していく。 		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 2	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
2	事業名	健康増進普及講習会	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的]</p> <p>生活習慣病の一次予防を目的として、運動、栄養、休養等の生活習慣を柱に健康づくりを啓発普及するとともに、市民の健康づくりの定着を図るため、新潟市食生活推進協議会と共催し、地域のニーズを反映したテーマで講習会を実施する。</p>		
	<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 6月～10月 13回 ・会場 区内のコミュニティーセンターなど ・対象 一般市民 ・内容 保健師、管理栄養士による講話 簡単な体操、レクリエーション等 調理実習および試食 ・周知 「区役所だより」、各地区広報誌等 		
事業実績	<p>[事業成果・実績]</p> <p>ちよいしおをテーマに、「乾物を使ったメニュー」「乳製品を使ったメニュー」の2種類で講習会を実施。 実施回数：13回 参加者：計 206名</p> <p>アンケート結果（一部）※回収率 86%</p> <p>○また参加したいと思うか 参加したい 76% 誘われたら参加したい 23% 参加したくない 1%</p> <p>○家庭で普及講習会メニューを作ったことがあるか （過去に参加したことがあると回答した人のみ） ある 94% ない 6%</p> <p>[課題と今後の方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は、全市統一回数となり各区 11 回実施予定。 ・講習会参加者の 3/4 は複数回参加者。より多くの区民に参加を促し、健康づくりに役立ててもらえるよう事業周知を工夫する。 ・新会員 5 名が加入し初年度であったが、委員同士協力し合い活動出来ていた。今後も引続き支援していく。 		

平成 30 年度北区健康福祉課主要事業

基本目標 4	元気と活力にあふれる地域づくりを進めます。		
基本方針 2	運動習慣の定着をはじめ、生活習慣の改善を進めます。		
3	事業名	生活習慣病予防教室（血圧元気塾）	健康増進係
事業概要	<p>[事業の目的]</p> <p>脳血管疾患・高血圧重症化予防を重点とし、生活習慣病予防の知識普及、生活行動の改善・実施を目的とする。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座：1 回 ・コース型：4 回コース型を 2 か所、各所フォローアップ講座を 1 回実施。 ・開催期間：8 月～2 月 ・会場：豊栄健康センター（以下「豊 C」） 北地域保健福祉センター（以下「北 C」） ・対象、定員 公開講座（50 名）：おおむね 40 歳以上で高血圧予防に関心のある者 コース（20 名）：平成 29 年度特定健診受診者で下記の条件にあう者 <ul style="list-style-type: none"> ① 70 歳未満 ② 収縮期血圧 140mmHg 以上または拡張期血圧 90mmHg 以上（受診勧奨値）の者 ・内容 公開講座：医師の講話、栄養士の講話 コース：1～4 回目 保健指導、運動指導、食事指導（試食の実施）、各回グループワーク、歩数計を配布、毎回生活習慣記録票を配布・回収、毎回血圧測定し健康チェック表記入、食事記録記入 フォローアップ講座：血管年齢測定、グループワーク、運動指導 ※参加者に尿検査を実施（公開講座、コース 1、4 回目、フォローアップ講座） ・周知 公開講座：チラシを保健センターなどに設置、区役所だより掲載、地区活動で PR コース：上記コース対象者へ案内の個別通知 		

3	事業名	生活習慣病予防教室（血圧元気塾）	健康増進係
事業実績	<p>[事業の成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 公開講座合計 39 名 <ul style="list-style-type: none"> コース型（4 回 2 会場合計）延べ 91 名 フォローアップ講座 延べ 18 名 合計延べ 148 名 豊栄会場出席率 97.9%、北地区会場 89.6% フォローアップ講座（豊 C）出席率 75%（12 名中 9 名出席） フォローアップ講座（北 C）出席率 75%（12 名中 9 名出席） ・尿検査による推定食塩摂取量変化 <ul style="list-style-type: none"> 豊 C 11 名中 4 名（36%）、コース実施前後を比較し食塩摂取量減少。 北 C 10 名中 3 名（30%）、コース実施前後を比較し食塩摂取量減少。 ・尿検査による推定カリウム摂取量変化 <ul style="list-style-type: none"> 豊 C 11 名中 9 名(82%)コース実施前後を比較し推定K摂取量増加。 北 C 10 名中 6 名(60%)コース実施前後を比較し推定K摂取量増加。 ・公開講座 <ul style="list-style-type: none"> 参加は、電話勧奨(10 人)、案内文・チラシ(9 人)、区だより(6 人)、その他(5 人)であり、個別案内からの参加が多かった。コース対象者であるが日程が合わず、公開講座のみの参加を希望する者もいた。60 歳代の参加が多かった。 ・コース <ul style="list-style-type: none"> 60 歳代の参加が多く、参加のきっかけは案内文からの参加が約 6 割。推定食塩摂取量はコース実施前後で比較し、2 コースとも 3~4 割の参加者が減少した。 アンケートより、「減塩に気を付けるようになった」「運動に取り組み始めた」など生活習慣の改善に取り組む声が多く聞かれ、講座をきっかけに健康意識が高まったと思われる。特定健診の結果が改善傾向にあると回答した方もいた。 		
	<p>[今後の方針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 31 年度も血圧元気塾を開催予定だが、公開講座とコースについて新たに組み立てなおす。（公開講座は 1 回のみ、4 回コース+フォローアップ講座 1 回実施する。（コース定員を 25 人とする） 尿検査（尿中塩分測定）を来年度も実施する。（公開講座、コースの 1 回目・4 回目） 		